



広報

すみだ

2015

1

No664



その一筆に“願い”を込めて

1/16 有住中学校「書き初め会」

平成27年の新春を迎え、有住中で全校生徒による書き初め会が行われました。生徒たちは、「本気」や「未来を拓く」など、今年一年間の抱負やそれぞれの目標を一枚の和紙に心を込めて書いていました。

1月の主な内容

- P 2 平成27年年頭のあいさつ
- P 6 巡回相談が始まります
- P 10 森林の手入れに関する補助制度について
- P 4 未年生まれの皆さんに聞く決意と抱負
- P 8 まちの話題『SUMITA うおっちゃんぐ』
- P 12 マナビイ通信

人口減少対策などの課題解決へ向け 地域の特性を生かすまちづくりを推進



住田町長
多田 欣一

あけましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、平成27年の新春を晴れ晴れしい気持ちでお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

産・学・官が一堂に会した「第1回全国木のまちサミット」を当町で開催し、全国の仲間と意識や情報を共有できたことは大きな一歩だったと感じているところです。

う期待しています。
さて、町制施行から60周年を迎える本年、町総合計画後期基本計画に掲げる基本構想の実現のため、各種施策をさらに推進させてまいります。

さて、昨年を顧みますと、まずは本町の木造役場庁舎が待望の完成を迎えました。おかげさまで全国から多くの視察者も訪れており、本町の新たなシンボルとして全国に「木のまち住田」を発信する役場庁舎となっております。そのなかで、木材利用の普及に取り組み

一方で、長年にわたり県が進めておりました県営津付ダム建設事業の中止は、大変遺憾であり、これまでに大変なご尽力をいただいた地権者をはじめとする関係者の皆様に申し訳ない気持ちであります。今後は県に対し早期の河川改修について確実に実施されるよ

まずは、「人口対策」と「所得の向上」でございます。ご存じのとおり、国では「まち・ひと・しごと創生法」を創設し、今後、人口減少と超高齢化を迎える社会構造を変えていこうとする動きが本格化します。本町におきましても、人口減少と高齢化社会は大きな課題で

ありますので、若い世代の就労、結婚、子育て環境の充実や地域の特性を生かしたまちづくりをより一層進めてまいります。
本町中心地域の活性化につきましましては、昨年策定いたしました町中心地域活性化基本計画のもと、中心地域の魅力向上に結びつけるため、住民交流拠点施設の整備とともに宿場町の面影を残す商店街の景観保全に向けた調査研究を引き続き進めてまいります。

このほかにも、「森林・林業日本一の町づくり」に向けた木材流通システムの強化、特別養護老人ホームすみた荘新築移転、年少児以上の保育所全員入所と保育料無料化に向けた取り組みなど各種施策を展開し、行政の最大の目標である住民福祉の向上を目指してまいりますので、本年も町勢振興に対するご指導、ご協力をお願いいたします。
結びに、皆様と本町にとりまして、今年一年が健康で充実した明るい年となることをお祈り申し上げます。年頭の挨拶といたします。

町民からいただいた意見や提言を 議会運営や活動にしっかりと反映



住田町議会議長
水野 英哉

あけましておめでとうございます。
平成27年の初春を迎えられましたことを、心からお喜びを申し上げます。

また、日ごろから町民の皆様には、議会、議員活動に特段のご理解とご協力をいただいておりますことに感謝を申し上げます。

特に、昨年11月に町内13公民館で行われました「議員と住民との懇談会」では、多くの町民の皆様にご参加をいただき、議会や町政に対するさまざまなご意見やご提言をいただきました

た。しっかりと、今後の議会運営、議会活動に反映させていただきます。

さて、東日本大震災から5年目の年を迎えました。仮設住宅などで新しい年を迎えられた方々が、未だに本町に多くおられます。引き続き、本町からできる支援活動を展開していく必要があります。

本町の主要幹線道路である国道340号、397号につきましましては、早期の改良整備を関係機関に働きかけてきました。昨年、国道397号の津付道路が全

面開通し、改良整備が図られたところであります。

そして、国道340号火石一田谷間は平成30年の完成予定であります。さらに早期完成を強く県に要望しているところであります。

また、県立住田地域診療センターのベッドの確保をはじめ、医療体制の強化・充実が図られるよう、これらについても引き続き要望をしていく所存であります。

このような時だからこそ、議会の果たす役割は極めて重要と考えます。住田町議会といたしましては、しっかりとその機能を果たすべく、議員一同、本年もより一層の努力を傾注してまいります。

今後とも、皆様方には引き続き、安全安心の町づくり、住みたい町づくりに向けて特段のご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、町民の皆様のご一年のご多幸、ご健勝を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成27年年頭のごあいさつ

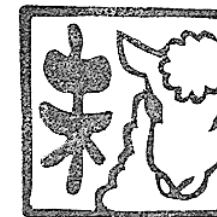
未成年生まれのみなさんに聞きました

決意と抱負

今年の干支は「未」。群れをなす様子から“家族の安泰”を示し、いつまでも“平和”に暮らすことを意味するといわれています。

現在、町内には未成年生まれの人が411人います（平成26年12月31日現在）。また、総務省統計局の推計によると、全国で未成年生まれの人は平成27年1月1日現在で1007万人（男488万人、女519万人）となります。

今回、町内に住む8人の年男・年女の皆さんに新年の抱負を伺いました。



佐々木 若奈 さん(高瀬)
●平成15年生まれ

「将来の夢はバレーボールの選手になること」と、笑顔を見せるのは小学5年生の佐々木若奈さんです。そんな佐々木さんの今年頑張りたいことは、もちろん大好きなバレーボールです。「レシーブが苦手なので、監督の教えをしっかりと守りながら、どんなボールも体の正面で拾えるよう練習を一生懸命頑張っていきたいです」と抱負を聞かせてくれました。



佐藤 郁弥 さん(本町)
●平成15年生まれ

佐藤郁弥さんは、勉強も運動も大好きな小学5年生の男の子です。今年の抱負を聞くと、「勉強では、算数と家庭科が苦手なので、克服できるように学校の授業も一人勉強も、もっと頑張りたいです」と話していました。また、4月には妹さんも入学してくるとのこと、「格好悪いところを見せないよう、生活態度もしっかりしたいです」と、気持ちを新たにしていました。



吉田 有加里 さん(梅ノ木)
●平成3年生まれ

陸前高田市の社会福祉施設で、調理員として働く吉田有加里さん。「小さい頃からおばあちゃんっ子で、大きくなったら福祉関係の仕事をしたいと思っていた私にとって、今の仕事は本当にやりがいがあります」と、毎日の充実ぶりを話す吉田さん。年女となった今年の目標を聞くと、「料理の腕をさらに磨くことです」と、笑顔で答えてくれました。



深野 順子 さん(深渡)
●昭和54年生まれ

高齢者生活福祉センターアールスで働く深野順子さんは、家庭では4人の子を育てる心優しいお母さんです。「何事にも一生懸命取り組み、自分のことをきちんとできる子に育ててほしいです」と、子どもたちの健やかな成長を願う深野さん。「今年もスポ少の応援などで一生懸命声援を送りながら、子どもたちの頑張りを後押ししてあげたいと思います」と話していました。

多田商店の代表を務める多田英明さんには、「世田米商店街を中心に町を盛り上げたい」という願いがあります。「今年は、中心地域の拠点施設整備も始まりますが、行政に頼りきりでは何も解決しません。最近、町外の方との交流も増えたので、地域活性化に向け外からの意見も交えながら、地元の私たちも一緒になって盛り上げていきたいです」と、決意を聞かせてくれました。



多田 英明 さん(世田米駅)
●昭和42年生まれ

「私自身の抱負が思いつかないんです」と話すのは、気仙環境保全(有)にお勤めの高橋たず子さんです。というのも、昨年生まれたお孫さんの成長が楽しみで仕方がないそうで、「一つ一つの動きが可愛くてしょうがない。本当に幸せです」と話します。「私の趣味のフラダンスと一緒に踊れる日を夢見ています」と話す様子は、すっかり目尻が下がっていました。



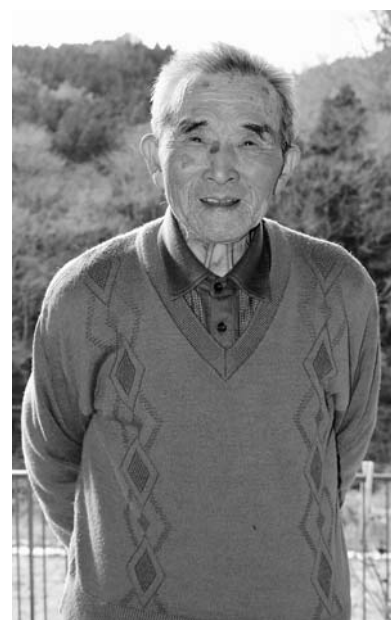
高橋 たず子 さん(平沢)
●昭和30年生まれ

「仕事が趣味」と話すのは、(株)火の土左官工業の代表を務める千葉良一さんです。千葉さんが一代で立ち上げた会社は、今年で50周年。「人とのつながりを大事に、心を込めて仕事してきた結果」と胸を張ります。引退も考えたそうですが、「孫の小遣いのためにと考えて働いていたら、不思議とまた面白くなってきたんだよ」と、なお意欲が増す様子の千葉さんでした。



千葉 良一 さん(奥火の土)
●昭和18年生まれ

野呂好里さんは、農業一筋70年の町を代表する農業の達人です。84歳を迎えますが、その意欲は衰えず、キュウリ栽培などに汗を流す一方、過去に経験がある柿栽培に再挑戦し、町内で広がる荒れ地対策に取り組みたいと考えています。そんな野呂さんに今後の目標を聞くと、「次の未成年が来るまで元気に農業を続けることです」と、力強く答えてくれました。



野呂 好里 さん(田畑)
●昭和6年生まれ

■巡回相談受付日程一覧

月日	曜日	対象区	会場	受付時間
2月16日	月	31~33区	五葉地区公民館	9時30分 ~ 15時00分
17日	火			
18日	水	30区	天嶽地区コミュニティセンター	
19日	木	28・29区	上有住集会センター	
20日	金	26・27区	坂本自治公民館	
23日	月	25区	上有住地区公民館	
24日	火	23・24区	両向自治公民館	
25日	水	18~22区	下有住地区公民館	
26日	木			
27日	金	11~13区	川口自治公民館	
3月2日	月	8・9区	中沢公民館	
3日	火	6・7区	下在公民館	
4日	水	14~17区	大股自治公民館	
5日	木	1~5区	役場町民ホール	
6日	金	10・11区		
9日	月	町内全域		
10日	火			
11日	水			
12日	木			
13日	金			
16日	月			

※期限間近になると大変混み合いますので、できるだけ対象行政区の会場で申告するようご協力をお願いします。

■**税務課からのお願い**
 営業等所得、農業所得、医療費控除などの集計作業に時間がかかりますので、あらかじめ領収書などの資料を集計して会場にお越しください。
 なお、申告相談会場では、来場された順ではなく、資料の整理をしてきた方から

優先して受付を行います。皆さんのご理解とご協力を願います。
 年金・福祉・介護・医療費助成などの行政サービスを受給される場合、対象者およびその世帯の収入状況を確認しますので、収入がなかった方も必ず申告してください。

このほか、詳しくは全戸配布した「申告相談のお知らせ」または「申告の手引き」をご覧ください。
★申告に関する問い合わせ
 町税務課 税務係
 ☎46-3870
 大船渡税務署
 ☎26-3481

確定申告

巡回相談が始まります

2月16日から3月16日まで

2月16日から3月16日までの間、町・県民税（住民税）、国民健康保険税、介護保険料などの申告、および所得税の確定申告の巡回相談を行います。申告が必要な方は手続方法などをよくご確認のうえ、忘れずに申告しましょう。

■**申告が必要となる方**

平成27年1月1日現在で本町に住所があり、平成26年中に収入があった方が対象となります。
 ただし、収入が無くても次の場合には申告が必要となります。

- ①国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民年金保険料の軽減・免除申請予定の方（申告は世帯全員分）
- ②所得証明書が必要な方
- ③消費税増税に伴う暫定的・臨時的な措置として実施される臨時福祉給付金の給付対象となる方
- ※臨時福祉給付金は、町民税均等割額が非課税の方を対象としています。次に該当する方は対象外となります。
- ・町民税が課税されている方に扶養されている方
- ・生活保護を受給している方

■**申告書を送付される方**

町・県民税などの申告書は、申告が必要と思われる次の方に送付されます。

- ・本年度住民税の申告をした方
 - ・本年度未申告の方
 - ・昨年中に勤務先から退職の異動届があった方
- 申告相談に必要なもの**
- ①源泉徴収票や売上の帳簿など、収入・経費の内訳が分かる資料
 - ②保険会社などから発行される支払証明書など、所得控除・税額控除を受けるための資料
 - ③役場または税務署から送付された申告書
 - ④所得税の納付・還付に使用する預貯金口座の金融機関名・口座番号が分かるもの
 - ⑤印鑑
- ※所得税を口座振替で納付する方は金融機関届け出印が必要です。

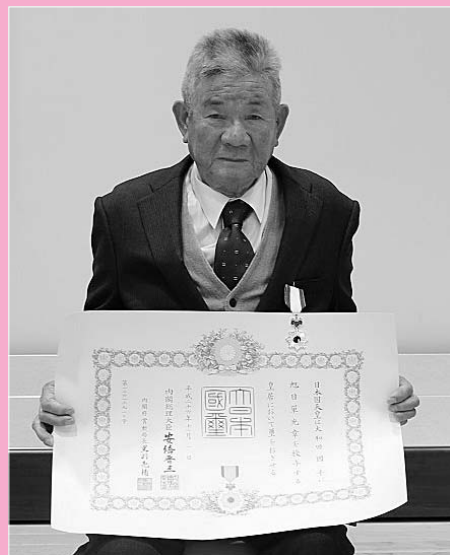
■**事業等所得の記帳・帳簿等の保存について**
 個人の申告の方で、事業や不動産貸付などを行うすべての方は、平成26年1月分の収入から記帳と帳簿書類の保存が必要です。

○**対象となる方**
 ・農業所得を含む事業所得が生じる方
 ・不動産所得が生じる方
 ・山林所得が生じる方
 ※所得税や復興特別所得税の申告が必要ない方も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。

○**記帳する内容**

- ・売上などの収入金額
 - ・仕入れや経費に関する事項
 - ・取引の年月日
 - ・売上先、仕入先その他の相手方の名称や金額など
- ※記帳にあたっては、日々の取引の合計金額をまとめて記入する方法で構いません。
- 帳簿などの保存する期間**
- ・収入金額や経費などを記載した帳簿：7年
 - ・右記以外の帳簿、その他の書類：5年

町の発展への多大なる尽力 大和田國平さんが叙勲を受章



叙勲「旭日単光章」
 大和田 國平さん
 (88歳・世田米字田ノ上)

このたび、大和田國平さんが高齢者叙勲として、「旭日単光章」を受章しました。大和田さんは、昭和38年10月から同50年9月と、昭和54年10月から同58年9月の通算4期16年の永きにわたり、町議会議員として町の発展に尽力しました。

議員在職中について大和田さんは、「今では考えられないかもしれないが、当時は町議会議員として、災害があるたびに現地の確認に向かっていたことなどを思い出します」と、当時を振り返りました。

また、今回の受章について、「皆さんのおかげで、ありがたい勲章をいただくことができ、大変光栄です。今後、ますます住田町が発展することを願っています」と、喜びの声を聞かせてくれました。

世田米中の2作品が最優秀賞を獲得!
第39回全国木工工作コンクール県大会

このたび、第39回全国児童生徒木工工作コンクール県大会(県木材青年協議会主催)の審査が行われ、世田米中学校(松高正俊校長)から出品された「幽谷の森」と「中尊寺金色堂」の2作品が、見事に最優秀賞を獲得しました。

「幽谷の森」は、3年の荻原一樹さん、紺野俊史さん、千葉魁斗さん、中野龍斗さん、小山結香さんが製作。大きな木の切り株からインスピレーションを得て、切り株の中で冬眠に入る子グマや、一個のドングリの成長を見守る木霊たちを並べるなどして、幻想的な森の様子を表現



▲幻想的な森を表現した「幽谷の森」



▲2年越しで完成した「中尊寺金色堂」

した「自分たちのイメージ以上の出来上がり」と、メンバーもその出来栄に胸を張る作品です。

また、「中尊寺金色堂」は前年度の3年生が途中で手がけていたものを、2年の千葉雄太さん、千葉範さんが引き継いで製作。建物の構造を細部まで再現した、世中特設木工部の確かな技術が光る作品です。この2作品は、3月に愛媛県で開催される第39回全国児童生徒木工工作コンクールに出品されることとなり、これまで数多くの結果を残してきた先輩たちに続く、好結果が期待されます。

本町で初めて中学生の海外派遣を展開
充実の日々を過ごした4人が帰町報告

1月6日から14日までの9日間、本町では初となる中学生の海外派遣事業が実施されました。

同事業は、町内の中学生に海外での交流と異文化体験などの研修の場を提供することで、国際的な価値観を持った人材育成につなげようと初めて実施されたものです。

今回、参加したのは、世田米中2年の菊池あかりさん、佐々木妃佳里さん、有住中2年の松田翔馬さん、岩淵有純さんの4人です。

生徒たちは、6日に役場町民ホールで行われた出発式後、引率者とともにアメリカ・サンディエゴ州に出発しました。

研修中は、同州のサンディエゴ・トアカデミーの授業への参加をはじめ、市内見学やホームステイ先のホストファミリーとの交流などを体験。生徒たちはどつぷりと英語に浸かりながら、日本との文化や習慣の違いなどを学ぶ、充実の日々を過ごしました。そして14日、研修を終えた4人が



▲充実した日々を報告した4人の生徒の皆さん

無事に本町役場庁舎に到着すると、菊池宏教育長はじめ関係者約20人が笑顔で出迎えました。9日間にわたる海外での研修を終えた松田翔馬さんは、「日本では感じる事ができない文化の違いなどを学び、たくさんの刺激を受けることができました。今回学んだことをしっかりとまとめ、今後の研修の場に役立てていきたいです」と、貴重な経験を積む機会を与えてもらったことに対し、感謝の言葉を述べていました。



▲威風堂々とした分列行進を披露

無火災と防災のまちへ
決意新たに消防出初式

1月4日、消防出初式が行われ、町内の消防団員や消防関係者らが参加しました。

式には、消防団員202人、婦人消防協力隊125人、住田分署職員14人が参加。世田米商店街での堂々とした分列行進に続き、町農林会館で式典を行いました。

式典の中で多田町長は、「昨年は日ごろの啓発普及活動の成果により、大きな火災、災害が少なかった。今年も1年間、無火災、無災害を目指し、全員で取り組みましょう」とあいさつ。その後、来賓祝辞や無火災を継続している分団や地区隊の表彰、火の用心三唱などが行われました。団員らは、災害の無い町を目指すと誓いを新たにしていました。

ともに安全な町を目指し
指導隊・防犯隊合同初点検

1月7日、町交通指導隊(佐々木慶逸隊長・隊員8人)と町防犯協会連合会防犯隊(佐藤裕雄隊長・同10人)の合同初点検が、役場町民ホールで行われました。

初点検には、両隊員12人をはじめ、来賓ら約40人が出席。多田町長や水野英哉町議会議長、内藤光樹大船渡警察署長らが両隊員らの服装、姿勢、態度を点検しました。

佐々木指導隊長は「指導隊としての誇りを胸に正しい交通ルールを指導し、事故の無い安全な町を目指す」と、佐藤防犯隊長は「防犯思想の普及を図りながら、地域と一体となって犯罪や非行の無い町を目指す」とそれぞれ決意を述べていました。



▲気を引き締めて初点検に臨んだ両隊員

世田米学童クラブが
みずき団子作りに挑戦!



▲完成したみずき団子を前に笑顔です

1月13日、ふれあい館で世田米学童クラブの子どもたちが小正月行事のみずき団子作りに挑戦しました。

この取り組みは、子どもたちに正月の習慣を学んでもらおうと昨年かから行っているもので、今年も地域の子どもたち約15人が参加しました。

作業では、指導員が用意した約80個の団子や折り紙細工などを、子どもたちが見栄えや色調などを気にしながらみずきの枝に次々と飾り付け。見事、色鮮やかなみずき団子を作成させていました。

中館美羽さん(世小3年)は、「上手に飾り付けできてうれしかったです。来年も挑戦して、もっといろんな飾り付けをしてみたいです」と、笑顔を見せていました。

火伏の奇習を広く発信
第2回水しぎっぺコンテスト

1月24日、岩手銀行世田米支店前で「第2回水しぎっぺコンテスト」が開催されました。

この催しは、世田米地域に伝わる火伏の奇習「水しぎ」を広く発信しようとして、愛宕地区青年団「一の会」の協力のもと、実行委員会が昨年から開催しているものです。

今年は、一般部門のほか、わらす(子ども)部門が新設され、大人15人、子ども5人が出場。派手な衣装や白塗り化粧で道化に扮し、「見っさいな見っさいな」とブリキ缶を打ち鳴らしながら、会場に集まった多くの来場者らにアピールをしていました。

わらす部門で優勝した村上亜弥さん(世田米小5年)は、「自分が選ばれると思わなかった。来年も出たいです」と、笑顔を見せていました。



▲元気にアピール合戦「わらす部門」

地域住民活動情報

風揚げで世代間交流図る

■せたまいまちづくり委員会



▲大勢の参加者でにぎわいました

1月11日、毎年恒例の風作り教室が開催され、町内の子どもたち27人とその父母らが参加しました。
この教室は、せたまいまちづくり委員会（佐々木忍会長）が「地域の達人に学ぶ事業」として開催しており、本年度7回目となります。



▲真剣に風作りに取り組む参加者

教室では、初めに役場交流プラザで風の作成に取りかかりました。子どもたちは、自分だけのデザインに仕上げようと、用意された長方形の和紙に、人気アニメのキャラクターや、今年の干支にちなんだ羊のイラストなどを書き込み、その後、地域の方に協力してもらいながら、竹ひごの骨組みと合わせ、それぞれの風を完成させました。完成後は、全員でふれあい広場に移動し、風揚げに



▲世代を超えて風揚げに夢中です

挑戦しました。開始直後は、なかなか上手く風を操れなかった子どもたちですが、地域の方の指導を受けながら何度も挑戦するうち、みるみると風揚げの腕を上達させていました。
また、地域の方も子どもたちに負けじと熟練の技で風を巧みに操り、空高く風を上げていました。
佐々木会長は、「おかげさまで年恒の恒例行事として地域に認知されてきており、たくさんの方に参加していただきました。これからも引き続き開催し、地域の世代間交流の輪を広げていきたいです」と、話していました。

加入手続きはお済みですか？

国民年金からのお知らせ

■国民年金は誰もが加入する制度です

国民年金は、老齢、障害、死亡などの基礎的な生活の保障をするため、日本国内に住む20歳から60歳までの人は、全員が加入することになっている制度です。
■種別が変わるときは手続きが必要です

国民年金の加入者は、職業などによって次の3種類に分かれます。

- 第1号被保険者
農業者、自営業者、学生、フリーターなどが該当
- 第2号被保険者
会社員、公務員などが該当
- 第3号被保険者
第2号被保険者に扶養されている配偶者が該当

なお、就職や結婚などにより被保険者の種別が変わるときは、以下のとおり、それぞれ手続きが必要になりますので、該当する方は、忘れずに手続きをしましょう。

こんなとき	手続き内容	届出先
20歳になったとき	第1号被保険者への加入	役場
会社を退職したとき	第1号被保険者への加入	役場
配偶者の扶養から外れたとき	第3号被保険者から第1号被保険者への変更	役場
会社に就職したとき	第2号被保険者への加入	勤務先
配偶者の扶養に入ったとき	第3号被保険者への変更	配偶者の勤務先
配偶者が会社を変わったとき	第3号被保険者への継続	配偶者の新たな勤務先

林政課からのお知らせ

森林の手入れに関する補助制度について

森林の手入れに対する補助金は充実しており、以下の作業などによる森林の手入れを行うとき、町の補助制度、国・県のそれぞれの補助制度を併用すると、自己負担なしで実施できる場合もあります。ぜひご活用ください。

再造林 人工林への伐採跡地への造林の場合



国・県 事業費の68%を補助
※森林経営計画を立てている場合
町 最大15万円/haを補助
※FSC森林認証へ加入している場合

併用すると自己負担割合は
0~20%
※各種条件により変動します。

枝打ち 林齢11~30年の枝打ちの場合



国・県 事業費の68%を補助
※森林経営計画を立てている場合
町 国・県に上乗せして全額補助
※FSC森林認証へ加入している場合

自己負担割合は
0%

切捨て間伐 林齢11~50年の切り捨て間伐の場合



国・県 事業費の68%を補助
※森林経営計画を立てている場合
町 国・県に上乗せして全額補助
※FSC森林認証へ加入している場合

自己負担割合は
0%

※このほか、搬出間伐や作業道作設などに対しても補助制度があります。
※補助を受ける条件など、詳細についてはお問い合わせください。

★問い合わせ

気仙地方森林組合 ☎46-2621 または 役場林政課林政係 ☎46-3868

冬の種山散策会 参加者募集!

種山散策といえば、春から秋の暖かい時期と思われがちです。しかし、冬の種山は暖かい時期では体験できないことや、厳しい冬を乗り越えようと頑張っている植物、動物たちの足跡など、思わぬ発見に出会うことができます。皆さんも冬の種山を思い切り楽しんでみませんか?



- 【日時】**
2月7日(土)
- 【集合場所】**
遊林ランド種山 研修室(集合時間 9:30)
※無料送迎バスもご利用いただけます。
9:00...住田町役場 発
14:00...遊林ランド種山 発
- 【内容】**
①種山散策会 10:00~12:00頃まで
②昼食・お風呂(遊林ランド種山)
- 【参加料】**
無料 ※ただし、昼食・入浴代は各自で負担願います。
- 【持ち物】**
飲み物、着替え、タオルなどをお持ちください。なお、かんじき、スノーシュー、ストックをお持ちの方はご持参ください。
- 【服装】**
長靴、ブーツカバー、はばきなどの使用や、十分な防寒対策をお願いします。
- 【申し込み・問い合わせ】**
すみた森の案内人の会事務局(上有住地区公民館内) ☎48-2013(佐々木)

あなたの経験や思いを地域で生かしてみませんか?

県では、男女共同参画に興味・関心があり、その推進活動に意欲のある方を「男女共同参画サポーター」、また、子育て支援に意欲的で、地域で家庭教育や子育てを支援してくれる方を「子育てサポーター」としてそれぞれ認定しています。どちらも認定を受けるためには、県が開催する養成講座を受講する必要があります。詳しくは、町教育委員会生涯学習係までお問い合わせください。「自分にできることを探したい!」、「地域で活動の幅を広めたい!」など、意欲のある方からの募集をお待ちしております!

◆問い合わせ 教育委員会生涯学習係 ☎46-3863

住民活動団体 DATA FILE ⑦



種山の魅力を楽しく教えてください
すみた森の案内人の会
(平成17年設立・会員数18人)
○団体を紹介して下さる方
会長 吉田 洋一 さん
(64歳・下有住字十文字)

『誰でも気軽に訪れて楽しめる』『みんなの種山』を目指し活動を展開します』
Q・団体の活動目的を教えてください。
種山ヶ原の自然や歴史などを広く多くの人へ伝えながら、住田の自然の素晴らしさを次の世代に引き継いでいきたいと思い、活動を開始しました。
Q・主な活動内容を教えてください。
春・秋・冬ごとの散策会の開催や町内小中学校の森林環境教育のお手伝いなどを行っています。
また、被災地支援として、大船渡市・陸前高田市内の小学生を種山に招いての案内なども行っています。
Q・現在、抱えている課題はありますか?
以前からの課題ですが、散策会への町内居住者や若い人たちの参加者が少ないので、そういった人たちを呼び込むためのきっかけ作りを考えていかなければなりません。
Q・今後の活動の方向性を聞かせてください。
現在展開している活動の継続はもちろんですが、最近、異団体との交流も増

えたので、種山を活用したイベントの共催などで多くの人に種山の素晴らしさを知ってもらえるのではと、期待しているところです。
また、現在の私たちの活動にはお年寄りの方を対象とするものが無いので、高齢者の方でも無理なく種山とふれあえる機会が提供できないか、といったところも考えていきたいです。
Q・最後にPRをどうぞ。
私たちが活動する種山ヶ原は、季節ごとで全然違う表情を見せます。まずは一度、散策会に参加して魅力を感じてほしいです。特にも、町内の方は「身近すぎて…」などの理由で、実は種山を歩いたことがない方が多いと思います。そういった方々も気軽に訪れることができる「みんなの種山」となるよう、私たちもいろいろな機会を提案していきたいと思えます。
なお、案内人になりたい方も募集中です。興味のある方はぜひご連絡ください。



宝くじ助成を活用し 権現様用備品を購入
このほど、東峰権現保存会(高木正喜会長)は、(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、権現様の頭をはじめ、太鼓や衣装、のぼりなど権現用備品一式を購入しました。この事業は、地域社会の健全な発展を図るとともに、社会貢献広報の実施を目的に、各種コミュニティ活動を支援しているものです。元日には、地域の家々を回る権現様で今回購入した備品をお披露目し、今年一年の無病息災を願う舞を披露していました。

COOP いわて こんにちは!いわて生協です!
お家でお買い物 **個人宅配** はじめませんか
☎ 0120-263-957 (通話料無料)
いわて生協けせん支部 大船渡市盛町字馬場23-5

- ◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。
- ◎配達料が安くなる個配優遇制度
子育てサポート・高齢者優遇
介護者優遇・障がい者優遇
があります。(240円→100円)

プロパンガス・水道・合併浄化槽
ガスで節電! ガスで節約!
多田商店
住田町世田米字世田米駅1
☎46-2022 FAX46-2007

あなたの町のくるま屋さん
ササキ自動車工業(有) ☎46-2041

櫻井医院
受付時間
院長 櫻井末男
住田町上有住字八日町177
☎48-2110

平日	8:30~12:00 13:30~17:00
土曜日	8:30~12:00

(日曜日・祭日は休診)

岩手県学生会館 入寮生募集について

岩手県学生援護会では、平成27年度岩手県学生会館（東京都豊島区要町）への入寮生を以下のとおり募集します。

- ★**応募資格**
岩手県出身者もしくは岩手県で生活経験のある方で、寮から通学できる大学・大学院・短期大学・専修学校に入学する人
- ★**募集人員**
男子15人、女子20人程度
- ★**受付期間**
2月19日(木)～3月5日(木)
- ★**その他**
応募方法や選考方法など、詳しい内容はお問い合わせください。
- ★**問い合わせ**
公益財団法人岩手県学生援護会 ☎0198-23-2002

陸上自衛隊音楽隊 定期演奏会の開催

陸上自衛隊岩手駐屯地では、県民の皆さんとの交流を図るため、次のとおり演奏会を開催します。

- ★**日時**
3月14日(土) 15:00開演
- ★**場所**
盛岡市民文化ホール(マリオス) 大ホール
- ★**入場について**
入場料は無料。先着順の入場で満員になり次第入場をお断りします。なお、事前の整理券の配布はありません。
- ★**出演**
岩手駐屯地音楽隊、巖鷲太鼓、秋田駐屯地音楽隊など
- ★**問い合わせ**
陸上自衛隊岩手駐屯地司令業務室 ☎019-688-4311

入社直前セミナー の開催

ジョブカフェ気仙では、平成27年3月に高校卒業予定の就職内定者を対象とするセミナーを開催します。参加料は無料です。

- ★**日時**
2月16日(月) 13:30～16:00 (13:00受付開始)
- ★**場所**
大船渡市民交流館カメラアホール 1階 多目的ホール
- ★**内容**
先輩社員の体験談、ビジネスマナーやコミュニケーションスキルの習得など
- ★**申し込み方法**
学校経由または直接ジョブカフェ気仙に申し込みください。
- ★**問い合わせ**
ジョブカフェ気仙 ☎21-3456

自動車の検査、 登録手続きはお早めに！

毎年、自動車の検査、登録手続き(車検、名義・住所変更、廃車など)をする方が3月下旬に集中し、窓口や車検場が大変混雑し、申請手続きに長時間かかってしまいます。

- これらの手続きは、できるだけ2月中に済ませるようお願いいたします。
- ★**受付時間**
8:45～12:00、13:00～16:00
- ★**問い合わせ**
東北運輸局岩手運輸支局 ☎050-5540-2010
- ※軽自動車に関する問い合わせ
軽自動車検査協会岩手事務所 ☎050-3816-1833

農林業センサスに ご協力をお願いします

平成27年2月1日は、2015年農林業センサスの調査日です。この調査は、全国すべての農林業経営体(農家、林家を含む)を対象として、わが国の農林業の生産構造の実態を明らかにすることを目的に5年ごとに行われている調査です。

- 本町でも、対象となる方のごところに調査員が訪問し、聞き取りや調査票記入のお願いをさせていただきますので、趣旨をご理解の上、調査にご協力いただくようよろしくお願いいたします。
- ★**問い合わせ**
企画財政課企画係 ☎46-2114 内線(215)

合同就職面接会を 開設します

現在就職先をお探しの方、平成27年3月学校等卒業予定の高校生や大学生、Uターン・Iターン希望者を対象に就職ガイダンスを開催します。

- ★**日時**
2月5日(木) 14:30～
- ★**会場**
大船渡市民文化会館リアスホール マルチスペース
- ★**内容**
参加企業の人事担当者が直接就職の相談に応じるほか、就職活動支援のための情報提供コーナーを設けます。
- ★**問い合わせ**
大船渡公共職業安定所 ☎27-4165

2月11日(水・祝)の ごみ収集のお知らせ

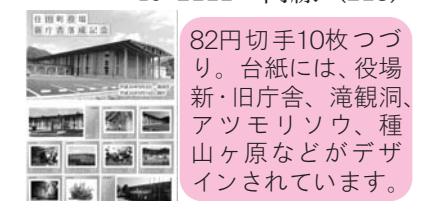
2月11日(水・祝)のごみ収集は、次のとおりとなりますので、お間違えのないようご注意ください。

- ▽燃えるごみ
通常どおり収集します。
- ▽燃えないごみ(月1回収集地域)
13日(金)に振り替え収集します。
- ※なお、クリーンセンターへの持ち込みはできません。
- ★**問い合わせ**
大船渡地区環境衛生組合 ☎26-4739

役場新庁舎落成記念切手シートの販売について

町では、役場新庁舎落成を記念した切手シートを販売します。

- ★**販売期間**
2月2日(月)～3月31日(火)
※土・日・祝日は除きます。
- ★**販売金額・販売数量**
1枚1,000円・600枚販売
- ★**販売場所**
総務課(庁舎2階)
- ★**購入方法**
購入申込書を総務課に用意していますので、記入の上、お申し込みください。
- ★**問い合わせ**
総務課庁舎建設室 ☎46-2111 内線(213)



82円切手10枚つづり。台紙には、役場新・旧庁舎、滝観洞、アツモリソウ、種山ヶ原などがデザインされています。

気仙光陵支援学校 校外作品展の開催

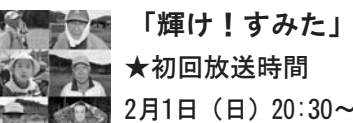
気仙光陵支援学校では、児童生徒が学習で取り組んだ作品を展示する作品展を開催します。

- ★**日時**
2月11日(水)～13日(金) 10:00～17:00
- ★**場所**
サンリアショッピングセンター 憩いの広場
- ★**問い合わせ**
気仙光陵支援学校 ☎27-8500

工事などの入札結果をお知らせします

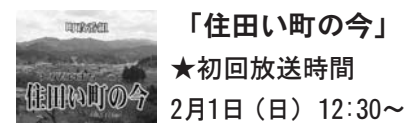
工事名	契約年月日	契約額	契約業者
町道役場別当線配水本管移設工事	26年12月24日	3,240,000円	山一建設(株)

2月の放送プログラムのお知らせ



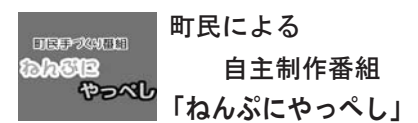
「輝け! すみた」
★初回放送時間
2月1日(日) 20:30～

- ※その他の放送日、時間は電子番組表をご覧ください。
- ★「防犯戦隊ケセンジャーにスポット」
・気仙地区の安全を守るわれらがヒーロー「ケセンジャー」の誕生秘話などに迫ります。



「住田い町の今」
★初回放送時間
2月1日(日) 12:30～

- ※その他の放送日、時間は電子番組表をご覧ください。
- ★「町営住宅・特定公共賃貸住宅～整備計画や入退去について～」
・町が進める町営住宅等の整備計画や、入退去に関する手続きについてご紹介します。



町民による
自主制作番組
「ねぶにやっべし」
★初回放送時間
2月1日(日) 15:00～

- ※以降、毎日15:00～と19:30～に放送します(土曜日のみ15:00～の放送はありません)。
- ★「鳥獣被害に立ち向かうハンターたち」、「地域の絆をしめ縄で結ぶ」、「すみたの自然をこよなく愛してる仲間たち」の3本をお届けします。

※「電子番組表」の使用方法について
住田テレビの番組表を見たい時は、テレビのリモコンの「番組表(EPG)」ボタンを押してください。放送時間などが確認できます。

住田のすまい

住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産 ありすぽーく

地産地消 生産農場

有ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

相続、売買による不動産の名義変更
担保権の抹消・不動産登記

有岡司法書士事務所
司法書士 有岡 智昭

登記に関する相談はいつでもお受けします。
電話で予約をお願いします。(土日可)

☎0192-47-4578

世田米字世田米駅113(クロネコヤマトさん向かい)

省エネ家電のことなら当店へ。
お気軽にご相談ください。

地 DIGITAL

クマガイ電化サービス

住田町上有住字八日町82
☎48-2255 携帯 090-2845-1444

